第 74 回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和 3 年度第 25 回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会

資料1-8

2021(令和3)年12月24日

新型コロナワクチンに係る合同部会資料の構成について

1. 経緯

- 〇新型コロナワクチンに係る副反応疑い事例の評価については、コミナティ筋 注の接種が開始された2月17日以降、本合同部会において検討を行ってきた。
- ○評価開始から直近の集計対象期間(12月5日)までに、コミナティ筋注に加え、スパイクバックス筋注及びバキスゼブリア筋注が臨時接種で使われるようになり、3種合わせて計197,816,665回の接種が行われた。また、副反応疑い事例については、医療機関又は製造販売業者から、3種合わせて計49,032件が報告されており、継続的に蓄積されている。
- ○また、副反応疑い報告基準については、接種開始時に設定したアナフィラキシーに加え、これまでに TTS 及び心筋炎・心膜炎が追加されている。
- 〇これらの変化に伴い、合同部会においては、論点や資料の量の増加が続いており、当初設定した審議時間を超過する状況が続いている。
- 〇この状況を受け、前回合同部会においては、今後は、3回目接種や小児に対する接種、交互接種などのしっかりと傾向を把握すべき事項について、焦点を絞った審議の進め方や資料の構成としていく必要がある、とまとめられた。

2. 資料構成案

○1.を踏まえ、新型コロナワクチンに係る定例での評価資料については、検討が必要な事項に焦点を絞り、これまでの議論を踏まえた科学的合理性に基づく議論とすることを念頭におき、次回以降は別紙1の構成としてはどうか。

(主な変更点)

- 接種回数別集計の細分化(性別、年齢別の集計を追加)
- ・症状別集計に3回目接種及び小児用製剤(承認された場合)の集計を追加
- ・報告症例一覧に交互接種及び小児用製剤(承認された場合)を追加
- ・報告症例一覧について、全例から、新規又は追加報告症例に変更
- ・専門家による因果関係評価の対象事象については、全事象から、ワクチン全般での対象事象(死亡、後遺症、アナフィラキシー、GBS、ADEM)、新型コロナワクチンの副反応疑い報告基準事象(TTS、心筋炎・心膜炎)及びその他ワクチンの副反応が疑われる事象に変更(詳細はP5参照)。

(別紙1) 次回以降の資料構成案

※12月3日合同部会資料からの変更点は、下線及び取り消し線にて示している。

●資料1-1-1 予防接種法に基づく医療機関からの副反応疑い報告状況について(別紙2)

- 1. 医療機関からの副反応疑い報告について
 - ① 週別報告件数
 - ② 医療機関から「関連有り」として報告されたもの
 - ③ 医療機関から「関連無し」又は「評価不能」として報告されたもの
 - ④ 副反応疑い報告の報告基準別報告件数
 - ⑤ 性別報告件数
 - ⑥ 年齡別報告件数*
 - ※「(参考) 小児用製剤」の内数の集計を追加(承認された場合)
 - ⑦ 症状別報告件数**

※MedDRA の分類に基づき集計

- 1) 1、2回目接種合計
 - (ア) コミナティ筋注
 - (イ) スパイクバックス筋注
 - (ウ) バキスゼブリア筋注
- 2) 3回目接種
 - (ア) コミナティ筋注
 - (イ) スパイクバックス筋注
- 3) 小児用製剤(承認された場合)
 - (ア) ムムム
- ⑧ 接種回数別報告件数
 - (ア) 1回目接種者数と副反応報告件数
 - 週別報告件数
 - 性別報告件数
 - <u>• 年齡</u>別報告件数
 - (イ) 2回目接種者数と副反応報告件数
 - 调別報告件数
 - 性別報告件数
 - 年齡別報告件数
- (ウ) 3回目接種者数と副反応報告件数

- 週別報告件数
- 性別報告件数
- 年齢別報告件数
- ⑨ ロット別報告件数
 - (ア) コミナティ筋注
 - (イ) スパイクバックス筋注
 - (ウ) バキスゼブリア筋注
- 2. 医療機関からの副反応疑い報告について (図表)
 - ① 週別報告件数 (接種日ベース)
 - ② 週別報告件数 (報告日ベース)
 - ③ 累積週別報告件数 (報告日ベース)
 - ④ 接種から発症までの日数別報告件数

●資料1-1-2 予防接種法に基づく医療機関からの副反応疑い報告状況に ついて

- ・報告症例一覧(全例直近の集計対象期間における新規又は追加報告分のみ)
- 報告症例一覧(小児用製剤抜粋(承認された場合))

●1-2-1 薬機法に基づく製造販売業者からの副反応疑い報告状況に

ついて

- 1. 製造販売業者からの副反応疑い報告について
 - ① 週別報告件数
 - ② 副反応疑い報告の報告基準別報告件数
 - ③ 性別等報告件数
 - ④ 年齢別報告件数※
 - ※「(参考) 小児用製剤」の内数の集計を追加(承認された場合)
 - ⑤ 症状別報告件数*
 - ※MedDRA の分類に基づき集計
 - 1) 1、2回目接種合計
 - (ア) コミナティ筋注

- (イ) スパイクバックス筋注
- (ウ) バキスゼブリア筋注
- 2) 3回目接種
 - (ア)コミナティ筋注
 - (イ)スパイクバックス筋注
- 3) 小児用製剤(承認された場合)
 - (ア) ムムム
- ⑥ 接種回数別報告件数
 - (ア) 1回目接種者数と副反応報告件数
 - 週別報告件数
 - 性別報告件数
 - 年齢別報告件数
 - (イ) 2回目接種者数と副反応報告件数
 - 週別報告件数
 - 性別報告件数
 - 年齡別報告件数
- (ウ) 3回目接種者数と副反応報告件数
 - 週別報告件数
 - · 性別報告件数
 - 年齡別報告件数
- ⑦ ロット別報告件数
 - (ア) コミナティ筋注
 - (イ) スパイクバックス筋注
 - (ウ) バキスゼブリア筋注
- 2. 製造販売業者からの副反応疑い報告について(図表)
 - ① 週別報告件数(接種日ベース)
 - ② 週別報告件数 (報告日ベース)
 - ③ 累積週別報告件数 (報告日ベース)
 - ④ 接種から発症までの日数別報告件数

●資料1-2-2 薬機法に基づく製造販売業者からの副反応疑い報告状況に

ついて(報告症例一覧)

- ・報告症例一覧(全例直近の集計対象期間における新規又は追加報告分のみ)
- ・報告症例一覧(小児用製剤抜粋(承認された場合))
- •報告症例一覧(交互接種抜粋)*
- ※:交互接種に係る副反応疑い事例については、現状3種のワクチンが、複数回数接種されているため、多数のワクチンの組み合わせでの報告が想定される。当面は、報告症例 一覧にて評価を実施するが、報告状況を踏まえつつ、適切な集計方法を検討する。

注:専門家による因果関係評価の対象事象について

個々のワクチン後に生じる有害事象の因果関係の評価にあたっては、個々の事例の 丁寧な情報収集及び評価は重要である一方で、個々の事象においてはその因果関係の 有無を確定できないことも多く、報告数が増加しつつある現状においては、個々の事例 について専門家による評価を行っていくとともに、接種対象者の属性等に留意しつつ、 集団としてのデータを系統的に検討していくこととしている。

今後の因果関係の評価方法については、既に国内外において一定の副反応疑い事例が蓄積されていることを踏まえ、集団としてのデータの評価を基本とし、厚生労働省及び PMDA において継続的に安全性のシグナルの検知*を行い、検討すべきシグナルが検出された場合は、速やかに合同部会に報告する。さらに、迅速な評価・検証が必要な以下の①~④事例を対象に、専門家による個別症例の因果関係評価を継続的に実施し、個別症例単位での評価と集団としてのデータ評価を組み合わせて安全性の評価を実施する。

- ①死亡事例
- ②ワクチン全般で評価を行っている事象(後遺症、アナフィラキシー、GBS、ADEM)及び新型コロナワクチンの副反応疑い報告基準事象(TTS、心筋炎・心膜炎)
- ③小児用製剤における副反応疑い事例(承認された場合)
- ④シグナル検出の結果などの新たな知見により、ワクチンの副反応であることが疑われた症状
- ※参考資料 12「医薬品の電子化された添付文書改訂等の安全対策措置の検討に関する標準的な作業の流れ」について」参照。

●資料1-2-3 薬機法に基づく製造販売業者からの副反応疑い報告状況に

ついて(基礎疾患等及び症例経過)

- 報告症例概要(新規又は追加報告分のみ)
- ・報告症例概要(小児用製剤抜粋(承認された場合))
- <u>• 報告症例概要(交</u>互接種抜粋)

●資料1-3~1-6 ワクチン接種後の死亡、アナフィラキシー、TTS、心筋 炎・心膜炎疑いとして報告された事例の概要

- ・変更なし(小児と3回目接種の報告状況は追記)
 - ※バキスゼブリア筋注接種後のアナフィラキシー疑い事例のブライトン分類及び因果関係の評価については、製造販売業者からの報告に基づいて実施。

(別紙2)

第●回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和3年度第●回薬事・食 品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会

202● (令和●) 年●月●日

資料1-1-1

予防接種法に基づく医療機関からの副反応疑い報告状況について

- 〇コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン (SARS-CoV-2) ・コミナティ筋注 (ファイザー) (令和3年2月17日から令和●年●月●日報告分まで)

- ・スパイクバックス筋注(武田薬品工業)(令和3年5月22日から令和●年●月●日報告分まで) 〇コロナウイルス(SARS-CoV-2)ワクチン(遺伝子組換えサルアデノウイルスベクター) ・バキスゼブリア筋注(アストラゼネカ)(令和3年8月3日から令和●年●月●日報告分まで)
 - 1. 医療機関からの副反応疑い報告について
 - (1) 週別報告件数
 - 2 副反応疑い報告の報告基準別報告件数
 - 3 性別報告件数
 - **(4**) 年齢別報告件数
 - 症状別報告件数
 - 1) 1、2回目接種合計
 - (ア) コミナティ筋注
 - (イ) スパイクバックス筋注
 - (ウ) バキスゼブリア筋注
 - 2) 3回目接種
 - (ア) コミナティ筋注
 - (イ) スパイクバックス筋注
 - 3) 小児用製剤(小児された場合)
 - (\mathcal{T}) $\Delta\Delta\Delta$
 - ⑥ 接種回数別報告件数
 - (ア) 1回目接種者数と副反応報告件数
 - (イ) 2回目接種者数と副反応報告件数
 - (ウ) 3回目接種者数と副反応報告件数
 - ⑦ ロット別報告件数
 - (ア) コミナティ筋注
 - (イ) スパイクバックス筋注
 - (ウ) バキスゼブリア筋注
 - 2. 医療機関からの副反応疑い報告について (図表)
 - 1 週別報告件数(接種日ベース)
 - **2** 週別報告件数 (報告日ベース)
 - 3 累積週別報告件数(報告日ベース)
 - **4** 接種から発症までの日数別報告件数

1. 医療機関からの副反応疑い報告について

○コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン (SARS-CoV-2)

販売名:コミナティ筋注

製造販売業者:ファイザー株式会社 販売開始年月:2021年2月

効能・効果: SARS-CoV-2による感染症の予防

〇コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン (SARS-CoV-2)

販売名:スパイクバックス筋注 製造販売業者:武田薬品工業株式会社

販売開始年月:2021年5月

効能・効果: SARS-CoV-2による感染症の予防

〇コロナウイルス (SARS-CoV-2) ワクチン (遺伝子組換えサルアデノウイルスベクター)

販売名:バキスゼブリア筋注

製造販売業者:アストラゼネカ株式会社

販売開始年月:2021年5月

効能・効果: SARS-CoV-2による感染症の予防

①週別報告件数

			⊐	ミナティ筋注						スパイ	クバックス能	注					バキ	スゼブリア筋	注		
接種日	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
2/17-3/14																					
3/15-4/11																					
4/12-5/9																					
5/10-6/6																					
6/7-7/4																					
7/5-8/1																					
8/2-8/29																					
8/30-9/26																					
9/27-10/24																					
10/25-10/31																					
11/1-11/7																					
11/8-11/14																					
不明																					
合計																					
(2022年●月●日現在)																					

- ※「重篤」とは、①死亡、②障害、③それらに繋がるおそれのあるもの、④入院、⑤①~④に準じて重いもの、⑥後世代における先天性の疾病又は異常のものとされているが、必ずしも重篤でない事象も「重篤」として報告されるケースがある。

※重篤報告数は、全報告数から、非重篤及び重篤度が不明な報告数を除いたもの。

※推定接種回数(首相官邸Webサイト(●/●時点掲載データ参照)) 〇コミナティ : ●回(1回目 ●回、2回目 ●回、3回目●回) 〇スパイクパックス: ●回(1回目 ●回、2回目 ●回、3回目●回) 〇パキスゼブリア : ●回(1回目 ●回、2回目 ●回、3回目●回) なお、表中の推定接種者数が0(回分)であっても、必ずしも当該週に接種が行われていないことを意味しない。

※報告数は、直近日曜日時点での情報により予防接種との因果関係が不明な事象も含めている。よって、詳細な情報が得られたことによって予防接種との因果関係が否定された事象は、表から除外され各件数が変わることがある。

※報告数は副反応疑い報告の件数を集計したもの。 1 症例 (1 患者) で複数件の副反応疑い報告が提出される場合があるため、報告数と症例数 (患者数) は一致しない。

※同一の副反応疑い事例であっても、報告内容(転帰等)の更新等により複数回報告される場合がある。同一副反応疑い事例が複数回報告された場合は、集計時点で最後に報告された報告内容に基づき集計している。

※医療機関から重篤度が「重くない」事例として報告があった場合であっても、症状の転帰が死亡の場合は、「重い」事例として扱っている。

※上記の注は、以下の表でも同様。

②副反応疑い報告の報告基準別報告件数

	コミナティ筋注	スパイクバックス筋注	バキスゼブリア筋注
アナフィラキシー			
TTS			
心筋炎			
心膜炎			

※接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、バキスゼブリア筋注:令和3年8月3日)以降の累計報告件数。TTSは、いずれのワクチンも令和3年8月3日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。心筋炎及び心膜炎は、いずれのワクチンも令和3年12月6日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。

※予防接種後副反応疑い報告書の別紙様式1の報告基準に記載のある症状(「その他の反応」は除く。)について、報告状況をもとに

※アナフィラキシー、心筋炎又は心膜炎事例として医療機関から報告されたものを集計したものであり、ブライトン分類による評価を経て集計したものではない。ブライトン分類でレベル4又は5と分類されたものを含む。

なお、集計対象のMedDRA PT (ver. 24.0) は以下のとおり。 【アナフィラキシー】: アナフィラキシーショック、アナフィラキシー様ショック、アナフィラキシー反応、アナフィラキシー様反応 【心筋炎】: 免疫性心筋炎、好酸球性心筋炎、巨細胞性心筋炎、心筋炎、自己免疫性心筋炎 【心膜炎】: 心膜炎、胸膜心膜炎、自己免疫性心膜炎

※TTS:血栓症(血栓塞栓症を含む。) (血小板減少症を伴うものに限る。)

※TTS疑い事例として医療機関から報告されたものを集計したものであり、ブライトン分類による評価を経て集計したものではない。 ブライトン分類でレベル4又は5と分類されたものを含む。

MedDRA (ver. 24.1) にて、TTS関連事象を集計。

③性別報告件数

				ミナティ筋注						スパイ	クバックス角	防注		バキスゼブリア筋注							
性別等					推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数 (内数) 死亡報告数 (内数)			推定接種者数 副反応疑い報告数			重篤報告数(内数) 死亡報告数(内数)			(内数)				
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
男性																					
女性																					
不明																					

※接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、バキスゼブリア筋注:令和3年8月3日)以降の累計報告件数。

※年齢及び性別が非開示とされた事例は不明として集計。

※午齢・性別別の推定接種回数は、●/●接種分までのデータについて、首相官邸Webサイト(●/●時点掲載データ参照)の接種回数等に基づく概算値。年齢不明又は性別不明なものも含まれる。性別が不明又はその他とされたものは、「不明」として処理。概算方法の詳細は、令和3年9月10日合同部会資料1-7-1を参照。

④年齡別報告件数

			=	ミナティ筋注						スパイ	クバックス能	注					バキ	スゼブリア筋	主		
年齢	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い報	吸告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い韓	设告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
0~4歳																					
5~9歳																					
10~14歳																					
15~19歳																					
20~24歳																					
25~29歳																					
30~34歳																					
35~39歳																					
40~44歳																					
45~49歳																					
50~54歳																					
55~59歳																					
60~64歳																					
65~69歳																					
70~74歳																					
75~79歳																					
80歳以上																					
不明																					
(参考) 65歳以」	Ł																				
(参考) 小児用製剤	1																				

※接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、パキスゼブリア筋注:令和3年8月3日)以降の累計報告件数。

※年齢は接種時点又は発症時点の年齢。

※コミナティ筋注の接種対象者は12歳以上。スパイクバックス筋注の接種対象者は12歳以上。パキスゼブリア筋注の接種対象者は、必要がある場合を除き、40歳以上。推定接種者数は、全てのワクチンで「10~14歳」以降の階級の接種者数を表示。

※年齢及び性別が非開示とされた事例は不明として集計。

※65歳以上には「高齢者」として報告された症例を含む。

※「(参考) 小児用製剤」は、被接種者の年齢にかかわらず、小児用製剤接種後の副反応疑いとして報告された事例を集計。

※年齢・性別別の推定接種回数は、●/●接種分までのデータについて、首相官邸Webサイト(●/●時点掲載データ参照)の接種回数等に基づく概算値。年齢不明又は性別不明なものも含まれる。性別が不明又はその他とされたものは、「不明」として処理。概算方法の詳細は、令和3年9月10日合同部会資料1-7-1を参照。

(ア) コミナティ筋注(1、2回目接種合計)

胃腸障害	
アフタ性潰瘍	

※接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、バキスゼブリア筋注:令和3年8月3日)以降 の累計報告件数。

※資料 1-1-2-1 「3. 報告症例一覧(医療機関からの報告)」を基に、MedDRA SOC (太字部) 及びPT (「 () 」部)を元に分類の上集計。

(イ)スパイクバックス筋注(1、2回目接種合計)

胃腸障害	
悪心	
総計	

※接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、バキスゼブリア筋注:令和3年8月3日)以降の累計報告件数。

※資料 1-1-2-2 「3. 報告症例一覧 (医療機関からの報告)」を基に、MedDRA SOC (太字部)及 \widetilde{VPT} (「 () 」部)を元に分類の上集計。

(ウ) バキスゼブリア筋注(1、2回目接種合計)

胃腸障害	
腹痛	
総計	

※接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、バキスゼブリア筋注:令和3年8月3日)以降の累計報告件数。

※資料 1 - 1 - 2 - 3 「3. 報告症例一覧(医療機関からの報告)」を基に、MedDRA SOC(太字部)及 \overline{U} \overline{V} Γ (「 () 」部)を元に分類の上集計。

⑦症状別報告件数

(ア) コミナティ筋注(3回目接種)

胃腸障害	
アフタ性潰瘍	
绘計	

※接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、バキスゼブリア筋注:令和3年8月3日)以降の累計報告件数。

※資料1-1-2-1「3. 報告症例一覧 (医療機関からの報告) 」を基に、MedDRA SOC (太字部) 及びPT (「 () 」部) を元に分類の上集計。

⑦症状別報告件数

(イ) スパイクバックス筋注(3回目接種)

胃腸障害	
悪心	
総計	

※接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、バキスゼブリア筋注:令和3年8月3日)以降の累計報告件数。

※資料 1-1-2-2 「3. 報告症例一覧 (医療機関からの報告)」を基に、MedDRA SOC (太字部)及 \widetilde{VPT} (「 () 」部)を元に分類の上集計。

(ア) △△△ (小児用製剤)

胃腸障害	
アフタ性潰瘍	
#	

※接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、スパイクバックス筋注:令和3年5月22日、パキスゼブリア筋注:令和3年8月3日)以降 の累計報告件数。

※資料 1-1-2-4 「3. 報告症例一覧(医療機関からの報告)」を基に、MedDRA SOC (太字部) 及びPT (「 () 」部)を元に分類の上集計。

⑥接種回数別報告件数

(ア) 1回目接種者数と副反応報告件数

(7) 1 四日191	■者数と副反応報行	3 IT 90.													1						
				ミナティ筋注						スパー	イクバックス創							スゼブリア筋			
接種日	推定接種者数	副反応疑い報告数		重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)
	(回分)	報告数 報告	頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
2/17-3/14																•			•		
3/15-4/11																					
4/12-5/9																					
5/10-6/6																					
6/7-7/4																					
7/5-8/1																					
8/2-8/29																					
8/30-9/26																					
9/27-10/24																					
10/25-10/31																					
11/1-11/7																					
11/8-11/14																					
不明																					
合計																					
(2021年●月●日現在)																					

			_	ミナティ筋注						スパイ	クバックス能	5注				バキスゼブリア筋注							
性別等	推定接種者数 副反応疑い報告数 重篤報告数 (内数) 死亡報告数		死亡報告数	(内数)	内数) 推定接種者数		副反応疑い報告数		重篤報告数 (内数)		死亡報告数 (内数)		副反応疑い報告数		重篤報告数 (内数)		死亡報告数	(内数)					
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度		
男性																							
女性																							
不明																							

				ミナティ筋注						スパィ	(クバックス)	注					バキ	スゼブリア筋	注		
年齢	推定接種者数	副反応疑い	报告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	吸告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い幸	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
0~4歳																					
5~9歳																					
10~14歳																					
15~19歳																					
20~24歳																					
25~29歳																					
30~34歳																					
35~39歳																					
40~44歳																					
45~49歳																					
50~54歳																					
55~59歳																					
60~64歳																					
65~69歳																					
70~74歳																					
75~79歳																					
80歳以上																					
不明																					
(参考) 65歳以	上																				
(参考) 小児用象	と剤																				

⑥接種回数別報告件数

(ア) 2回目接種者数と副反応報告件数

(7 / 2 🖂 🗆 1913	■者数と副反応報行	311 90																			
				ミナティ筋注							イクバックス筋							スゼブリア筋			
接種日	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
2/17-3/14																•			•		
3/15-4/11								1													
4/12-5/9																					
5/10-6/6																					
6/7-7/4																					
7/5-8/1																					
8/2-8/29																					
8/30-9/26																					
9/27-10/24																					
10/25-10/31																					
11/1-11/7																					
11/8-11/14																					
不明																					
合計																					
(2021年●月●日現在)																					

			_	ミナティ筋注						スパイ	クバックス角	注					バキ	スゼブリア筋	注		
性別等	推定接種者数	副反応疑い報	告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い幸	设告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い鞘	设告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
男性																					
女性																					
不明																					

				ミナティ筋注						スパィ	(クバックス)	注					バキ	スゼブリア筋	注		
年齢	推定接種者数	副反応疑い	报告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	吸告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い幸	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
0~4歳																					
5~9歳																					
10~14歳																					
15~19歳																					
20~24歳																					
25~29歳																					
30~34歳																					
35~39歳																					
40~44歳																					
45~49歳																					
50~54歳																					
55~59歳																					
60~64歳																					
65~69歳																					
70~74歳																					
75~79歳																					
80歳以上																					
不明																					
(参考) 65歳以	上																				
(参考) 小児用象	と剤																				

⑥接種回数別報告件数

(ア) 3回目接種者数と副反応報告件数

(7) 0 0 0 1 1 1 1 1	■者数と副反応報行	311 90																			
				ミナティ筋注							(クバックス筋							スゼブリア筋			
接種日	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
2/17-3/14											•					•			•		
3/15-4/11								1													
4/12-5/9																					
5/10-6/6																					
6/7-7/4																					
7/5-8/1																					
8/2-8/29																					
8/30-9/26																					
9/27-10/24																					
10/25-10/31																					
11/1-11/7																					
11/8-11/14																					
不明																					
合計																					
(2021年●月●日現在)																					

			_	ミナティ筋注						スパイ	クバックス能	5注					バキ	スゼブリア筋	注		
性別等	推定接種者数	副反応疑い報	告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い幸	设告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い鞘	告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
男性																					
女性																					
不明																					

				ミナティ筋注						スパィ	(クバックス)	注					バキ	スゼブリア筋	注		
年齢	推定接種者数	副反応疑い	报告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い	吸告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	推定接種者数	副反応疑い幸	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)
	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
0~4歳																					
5~9歳																					
10~14歳																					
15~19歳																					
20~24歳																					
25~29歳																					
30~34歳																					
35~39歳																					
40~44歳																					
45~49歳																					
50~54歳																					
55~59歳																					
60~64歳																					
65~69歳																					
70~74歳																					
75~79歳																					
80歳以上																					
不明																					
(参考) 65歳以	上																				
(参考) 小児用象	と剤																				

⑦ロット別報告件数

ロット	出荷開始日	ロット別納入数	副反応疑い	報告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	アナフィラ: (内数)	シー報告数※	TTS報告数*	(内数)	心筋炎報告	数*(内数)	心膜炎報告	数*(内数)
		(回分)		報告頻度		報告頻度		報告頻度		報告頻度		報告頻度		報告頻度		報告頻度
EP2163	2021年2月16日															
EP9605	2021年3月5日															
ER2659	2021年3月24日															
ER9480	2021年4月1日													ļ		-
ER7449 ET3674	2021年4月13日 2021年4月16日													<u> </u>		-
ET9096	2021年4月16日													-		
EW4811	2021年4月16日															-
EX3617	2021年4月29日															
EY2173	2021年5月4日															1
EY4834	2021年5月9日															
EY0779	2021年5月10日															
EY5420	2021年5月14日															
EX6564	2021年5月14日															
FA2453	2021年5月16日															
FA4597	2021年5月18日															
FA5715	2021年5月20日															
FA5829	2021年5月20日															
FA7338	2021年5月22日									-				-		-
FA5765	2021年5月23日													-		-
FA7812 FC3661	2021年5月27日 2021年5月28日															-
EY5422	2021年5月20日					-								 		+
EY5423	2021年5月30日															
EY3860	2021年6月2日															
FC5295	2021年6月8日															
FC5947	2021年6月10日															
EW0201	2021年6月12日															
EW0203	2021年6月15日															
EW0207	2021年6月17日															
EY0573	2021年6月20日															
FC8736	2021年6月24日															
FD0889	2021年6月26日															-
EY0572 FC9880	2021年6月28日													-		-
EY0583	2021年6月30日 2021年7月2日													-		-
FC9909	2021年7月2日															-
FC9873	2021年7月5日															-
FD0348	2021年7月7日															
FF0843	2021年7月11日															1
FD1945	2021年7月12日															
FF4204	2021年7月15日															
FE8206	2021年7月17日															
FE8162	2021年7月23日															
FF3622	2021年7月27日															
FF2782	2021年7月31日									1						
FF3620	2021年8月4日															
FF9942	2021年8月10日					 								<u> </u>		-
FG0978 FF9944	2021年8月13日 2021年8月14日									-			-	 		-
FF5357	2021年8月14日				1	-								-		-
FD0349	2021年8月25日												 			-
FH0151	2021年8月27日															
FF2018	2021年9月4日															
FJ5790	2021年9月8日															
FJ7489	2021年9月11日															
FH3023	2021年9月16日															
FJ1763	2021年9月21日															
FK0108	2021年9月24日															
FK8562	2021年9月30日															
FK7441	2021年10月4日															
FK6302	2021年10月7日															
FL1839	2021年10月21日															<u> </u>
FJ5929	2021年11月4日															<u> </u>
不明	-															
合計																
	_															
(2021年●月●日現在)																
	****	円滑化システム(V	0000	I ME DO DUAL	L	I	L.	1	1	1	1		1	1	L	

※表中の推定接種者数は、ワクチン接種円滑化システム(N-SYS)のロット番号別納、数に基づくもの(●/●時点)。
※表中の推定接種者数は、ワクチン接種円滑化システム(N-SYS)のロット番号別納、数に基づくもの(●/●時点)。
※8月25日合同部会資料までは、出荷されたロットのうち、副反応疑い報告がなされたロットを計上。9月10日合同部会資料以降は、出荷されたロットについて集計。
※予防接種後副反応疑い報告書の別紙様ま1の報告基準に記載のある症状(「その他の反応」は除く。)について、報告状況をもとに集計を行った。アナフィラキシーは、接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、COVID-19ワクチンモデルが話:令和3年5月2日、以イネセブリア筋注・令和3年8月3日、以降の累計報告件数。ITSは、いずれのワクチンも令和3年8月3日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。心筋炎及び心接炎は、いずれのワクチンも令和3年12月6日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。心筋炎及び心接炎は、いずれのワクチンも令和3年12月6日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。

※アナフィラキシー、心筋炎又は心膜炎事例として医療機関から報告されたものを集計したものであり、ブライトン分類による評価を経て集計したものではない。ブライトン分類でレベル4又は5と分類されたものを含む。

なお、集計対象のMedDRA PT (ver. 24.1) は以下のとおり。

※ITS:血栓症(血栓塞栓症を含む。)(血小板減少症を伴うものに限る。) ※ITS疑い事例として医療機関から報告されたものを集計したものであり、プライトン分類による評価を経て集計したものではない。プライトン分類でレベル4又は5と分類されたものを含む。 MedDRA (ver. 24.1) にて、ITS関連事象を集計。

⑦ロット別報告件数

(イ) スパイクバックス筋注

- · · ·	U. ## 8846 C	ロット別納入数	副反応疑い執	告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	アナフィラシ	一報告数*	TTS報告数*	(内数)	心筋炎報告数	b [※] (内数)	心膜炎報告数	为 ※ (内数)
ロット	出荷開始日	(回分)		報告頻度		報告頻度		報告頻度	(内数) 報告数	報告頻度		報告頻度		報告頻度		報告頻度
3002180	2021年5月23日	VEI ZZ /	TALLISA	TALL SRIA	TABLE	TA 12 201.02	TA LI SA	TA LI SRIA	TAHAA	TA LI DROS	TAMA	TA 11 200.00	TA H SA	TA LI SRIA	TALLA	TA LLI SRICE
3002185	2021年6月3日															
3002181	2021年6月4日															
3002539	2021年6月15日															
3002540	2021年6月17日															
3002337	2021年6月17日															
3002617	2021年6月19日															
3002618	2021年6月23日															-
3002915	2021年6月24日															-
3002619	2021年6月24日 2021年6月29日															-
3003190 3003189	2021年6月29日															-
3003189	2021年6月29日															-
3003654	2021年6月29日															-
3003653	2021年7月5日															
3003656	2021年7月6日															
3003657	2021年7月6日															-
3003658	2021年7月6日															-
3004226	2021年7月9日															
3004220	2021年7月12日															
3004221	2021年7月12日															
3004229	2021年7月13日															
3004227	2021年7月13日														Ì	
3004228	2021年7月13日														Ì	
3004495	2021年7月16日															
3004496	2021年7月17日															
3004230	2021年7月19日															
3004232	2021年7月26日															
3004497	2021年7月27日															
3004733	2021年7月27日															
3004231	2021年7月27日															
3004666	2021年7月28日															
3004734 ^{注2}	2021年7月30日															
3004501	2021年8月2日															
3004667 ^{注1}	2021年8月2日															
3004956 ^{注2}	2021年8月10日															
3005239	2021年8月10日															-
3005240 3005235	2021年8月10日															-
3005286	2021年8月11日 2021年8月16日															-
3005288	2021年8月16日															-
3005236	2021年8月17日															
3005289	2021年8月17日															
3005693	2021年8月23日															-
3005292	2021年8月24日															
3005293	2021年8月24日															
3005691	2021年8月26日															
3005685	2021年8月27日														Ì	
3005692	2021年8月27日															
3005699	2021年8月27日															
3005694	2021年8月31日															
3005701	2021年9月6日	-														
3005702	2021年9月6日															
3005788	2021年9月6日															
3005700	2021年9月7日															
3005791	2021年9月15日															
3005839	2021年9月21日															
3005840	2021年9月21日															<u> </u>
3005891	2021年9月21日															-
3005890	2021年9月24日															-
3006277	2021年9月27日															-
3006278	2021年9月28日							1								-
3006279	2021年9月29日															-
3006326 3006327	2021年10月4日 2021年10月12日							-								-
3006327 不明	2021年10月12日															1
合計																
(2022年●月●日現在)	-															
			1		1	3	1	1	1		1		1	1	1	1

※表中の推定接種者数は、'ソクチン接種円滑化ンステム(V-STS)のロット書号別網入数に基つくもの(●/●時点)。 ※8月25日合同部会資料までは、出荷されたロットのうち、副反応疑い報告がなされたロットを計上。9月10日合同部会資料以降は、出荷されたロットについて集計。

※予防接種後副反応疑い報告書の別紙検式 1 の報告基準に記載のある症状(『その他の反応』は除く。)について、報告状況をもとに集計を行った。アナフィラキシーは、接種開始日(コミナティ筋注:令和3年2月17日、COVID-19ワクチンモデルナ筋注:令和3年2月27日、バキスゼブリア筋注:令和3年2月17日、COVID-19ワクチンも令和3年12月6日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。心筋炎及び心膜炎は、いずれのワクチンも令和3年12月6日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。心筋炎及び心膜炎は、いずれのワクチンも令和3年12月6日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。

※アナフィラキシー、心筋炎又は心臓炎事例として医療機関から報告されたものを集計したものであり、ブライトン分類による評価を経て集計したものではない。ブライトン分類でレベル4又は5と分類されたものを含む。

なお、集計対象のMedDRA PT (ver. 24.1) は以下のとおり。 【アナフィラキシー】: アナフィラキシーショック、アナフィラキシー様ショック、アナフィラキシー反応、アナフィラキシー様反応 【心筋炎】: 免疫性心筋炎、好酸時性心筋炎、巨細胞性心筋炎、心筋炎、自己免疫性心筋炎 【心膜炎】: 心膜炎、胸膜心膜炎、自己免疫性心膜炎

※TTS:血栓症(血栓塞栓症を含む。) (血小板減少症を伴うものに限る。)

※TTS疑い事例として医療機関から報告されたものを集計したものであり、プライトン分類による評価を経て集計したものではない。プライトン分類でレベル4又は5と分類されたものを含む。 MedDRA (ver. 24.1) にて、TTS関連事象を集計。

- 注1: 「3004667」は、異物の混入が報告され、令和3年8月26日に使用が見合わせられたロット。 注2: 「3004734」、「3004956」は、異物の混入は報告されていないものの、「3004667」と同じ時期に同じ設備で製造されたことにより使用が見合わせられたロット。
- 注3:10月22日合同部会資料まで集計対象であった「3005253」及び「3005980」のロット別納入数については、誤集計であり実際には納入されていないロットであることが判明したため、11月12日合同部会資料以降は表から削除。

⑦ロット別報告件数

(ワ) ハヤスセフリア	加注		1		1								1		1	
ロット	出荷開始日	ロット別納入数	副反応疑い	最告数	重篤報告数	(内数)	死亡報告数	(内数)	アナフィラミ (内数)	シー報告数※	TTS報告数*	(内数)	心筋炎報告数	收* (内数)	心膜炎報告數	女* (内数)
		(回分)	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度	報告数	報告頻度
K004C	2021年8月12日															
D016A	2021年8月16日															
D017A	2021年9月7日															
N004A	2021年10月19日															
N005A	2021年10月21日															
不明	-															
合計	_															
(2022年●月●日現在)	-			1		1				1						1

2022年参月毎日現在)
※表中の推定接種者数は、ワケチン接種円滑化システム(V-SYS)のロット番号別納入数に基づくもの(●/●時点)。
※表中の推定接種者数は、ワケチン接種円滑化システム(V-SYS)のロット番号別納入数に基づくもの(●/●時点)。
※8月25日台同節会資料までは、出荷されたロットのうち、副反及疑い報告がなされたロットを計上、9月10日合同節会資料以降は、出荷されたロットについて集計。
※予防接種後副反応疑い報告書の別紙様本1の報告基準:記載のある症状(「その他の反応」は除く。)について、報告状況をもとに集計を行った。アナフィラキシーは、接種開始日(コミナディ筋注:令和3年2月17日、COVID-19ワクチンモデルナ防注:今和3年8月3日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。心筋炎及び心膜炎は、いずれのワクチンも令和3年12月6日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。心筋炎及び心膜炎は、いずれのワクチンも令和3年12月6日以降に第一報の報告がなされたものの累計件数。心筋炎及び心膜炎は、いずれのワクチンも令和3年12月

※アナフィラキシー、心筋炎又は心臓炎事例として医療機関から報告されたものを集計したものであり、ブライトン分類による評価を経て集計したものではない。ブライトン分類でレベル4又は5と分類されたものを含む。

なお、集計対象のMedRA FU (ver 24.1) は以下のとおり。 【アナフィラキシー】: アナフィラキシーショック、アナフィラキシー様ショック、アナフィラキシー反応、アナフィラキシー様反応 【の訴訟】: 免験性心的族、労務性性心筋炎、目離瞼性の筋炎、心筋炎、自己免疫性心筋炎 【心臓炎】: 心膜炎、胸膜心膜炎、自己免疫性心膜炎

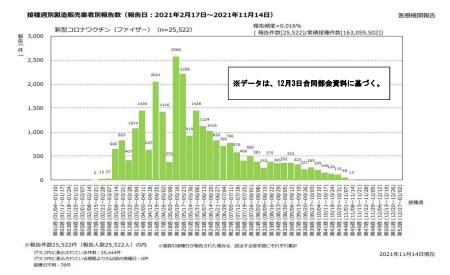
※TTS:血栓症(血栓塞栓症を含む。) (血小板減少症を伴うものに限る。)

※ITS疑い事例として医療機関から報告されたものを集計したものであり、ブライトン分類による評価を経て集計したものではない。ブライトン分類でレベル4又は5と分類されたものを含む。 MedDRA (ver. 24.1) にて、ITS関連事象を集計。

2. 医療機関からの副反応疑い報告について(図表)

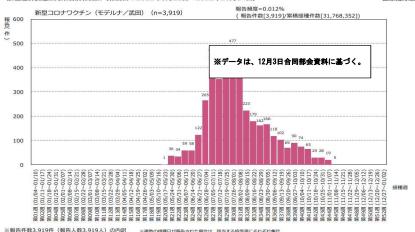
- 〇コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン(SARS-CoV-2) ・コミナティ筋注(ファイザー) ・スパイクバックス筋注(武田薬品工業) 〇コロナウイルス(SARS-CoV-2)ワクチン(遺伝子組換えサルアデノウイルスペクター) ・パキスゼブリア筋注(アストラゼネカ)

①週別報告件数 (接種日ベース)



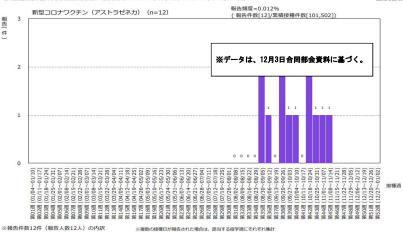
接種週別製造販売業者別報告数(報告日:2021年5月22日~2021年11月14日)

医療機関報告



接種週別製造販売業者別報告数(報告日:2021年8月3日~2021年11月14日)

医疥機関報告



グラフ内に表示されている件数:12件 グラフ内に表示されている期間よりも以前の接種日:0件 接種日不明:0件

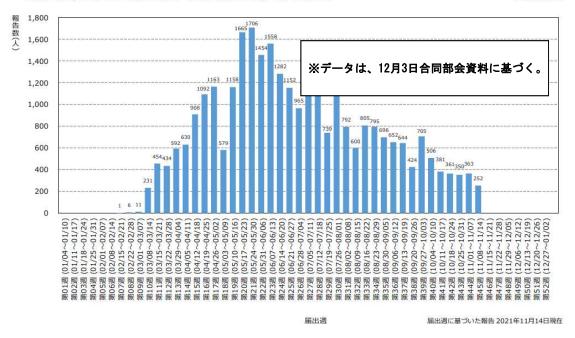
2021年11月14日現在

※集計対象期間における医療機関からの副反応疑い報告のデータを元に、国立感染症研究所作成。 ※複数の接種日が報告された場合は、該当する週にそれぞれ集計。

②週別報告件数 (報告日ベース)

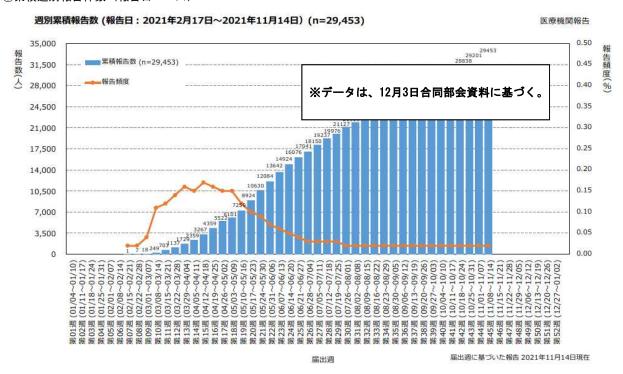
週別報告数 (報告日: 2021年2月17日~2021年11月14日) (n=29,453)

医療機関報告



※集計対象期間における医療機関からの副反応疑い報告のデータを元に、国立感染症研究所作成。

③累積週別報告件数(報告日ベース)



※集計対象期間における医療機関からの副反応疑い報告のデータを元に、国立感染症研究所作成。

接種から発症までの期間別報告数(ワ	クチン別・ホ	E北大別)(茅ié:	= 0:	20213	年2月!	./⊔~		月●H)									医療機関鞘	g#
XIES JOHES COMMUNICACIÓN		LDV33) (+W				, <u>–</u>	-	,,,,,	,									●月●日明	
																	• 4	ЭЭО	£1:
1 報告に複数の症状があった場合は、該当する症状 同じ種類のワクチンを複数回接種した場合は、各接		の期間にそれぞ	n生ii+																H
症状名「TTS」(血栓症・血栓塞栓症(血小板減少				があった	もののみ身	E##													t
																			T
	合計	合計報告			•				接種から	5発症まで	の期間別	報告数(作	(牛)						I
新型コロナワクチン(ファイザー)	報告数	症状数			_							1		1	1			1	Ł
	(人)	(件)	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8-14日	15-21日	22-28日	29-60日	61-90日	≥91日	不明	発症後接種	
アナフィラキシー																			Ī
TS																			
けいれん																			
ドラン・バレ症候群																			L
急性散在性脳脊髄炎(ADEM)																			1
加栓性血小板減少性紫斑病																			4
加小板減少性紫斑病 加小板減少症																			ł
DIC																			4
加管炎																			ł
11 E 交 毛細血管漏出症候群																			ł
T																			ł
新膜炎																			t
※ 脳症																			t
Y髓炎																			t
見神経脊髄炎(NMO)																			t
見神経炎																			t
心筋炎																			t
心膜炎																			1
頁面神経麻痺																			Ī
n管迷走神経反射_失神を伴う																			1
血管迷走神経反射																			Ī
長神																			
に押す前の状態																			
無性心不全																			1
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·																			4
うっ血性心不全 心筋梗塞																			1
ン的作基 ン的症																			4
ストレス心筋症																			╁
ト動脈解離																			+
「整脈																			╁
その他の不整脈																			Ł
加栓症																			1
大脳静脈洞血栓症																			t
大脳静脈血栓症																			٠
その他の脳動静脈血栓症																			t
聚部静脈血栓症																			
四肢静脈血栓症																			t
その他の血栓症																			t
医栓症																			1
市塞栓症																			Ī
その他の塞栓症																			
出血																			ſ
も膜下出血																			ľ
一の他の脳出血																			1
經 梗塞																			1
その他の脳梗塞																			L
持梗塞																			4
引質性肺炎					_														1
性呼吸窮迫症候群(ARDS)																			4
育 紋筋融解症																			1
節炎																			4
5状疱疹 - O.M.O.W.M. ***																			Ł
の他の帯状疱疹																			4

[※]集計対象期間における医療機関からの副反応疑い報告のデータを元に、国立感染症研究所作成。

^{※1}報告に複数の症状があった場合は、該当する症状にそれぞれ集計。 ※同じ種類のワクチンを複数回接種した場合は、各接種日から発症日までの期間にそれぞれ集計。

④接種から発症までの日数別報告件数

接種から発症までの期間別報告数(ワ	クチン別・症	定状別) (報	告日:	2021	年5月2	2日~	●年●	月●日	1)								E	医療機関軸	民台
																	●年	●月●日3	現
																			I
1報告に複数の症状があった場合は、該当する症状に同じ種類のワクチンを複数回接種した場合は、各接種		の問題にそれる	n∉⊪∔																+
症状名「TTS」(血栓症・血栓塞栓症(血小板減少を				があったヨ	もののみ集	計													+
																			Ť
	0.51	A=1+0#s							接種から	発症主て	の期間別	報告数 (4	生)						Ť
新型コロナワクチン(モデルナ/武田)	合計 報告数	合計報告 症状数							13(1807)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1	''						4
	(人)	(件)	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8-14日	15-21日	22-28日	29-60日	61-90日	≥91日	不明	発症後接種	ı
アナフィラキシー																			1
ITS																			1
																			1
たいれん しょうしゅう																			1
ドラン・バレ症候群																			1
e性散在性脳脊髄炎(ADEM)																			1
加栓性血小板減少性紫斑病																			Ī
血小板减少性紫斑病																			
加小板減少症																			
DIC																			
D管炎																			1
三細血管漏出症候群																			1
莱茵性髄膜炎																			4
適膜炎				_								_							1
凶炎・脳症																			4
子 は な で は な で は に に に に に に に に に に に に に																		_	4
見神経脊髄炎(NMO) 見神経炎																			4
																			4
◇筋炎																			4
面神経麻痺																			+
R国 神経麻痺 □管迷走神経反射_失神を伴う																			4
11官还走神経反射 大神を行う																			4
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·																			4
と対しています。																			┥
(11 3 1990) (10)																			4
製性心不全																			1
D不全																			t
うっ血性心不全																			1
心筋梗塞																			t
)筋症																			1
ストレス心筋症																			1
上動脈解離																			1
下整脈																			1
その他の不整脈																			Ī
n栓症																			1
大脳静脈洞血栓症																			
大脳静脈血栓症																			J
その他の脳動静脈血栓症																			
聚部静脈血栓症																			1
四肢静脈血栓症																			1
その他の血栓症																			4
医栓症																			1
塞栓症																			4
その他の塞栓症																			4
出血 + 勝下出血																			4
・の他の脳出血																			4
の他の脳出血 接塞																			4
の他の脳梗塞																			4
で心心の脳快差																			4
B質性肺炎																			4
東性呼吸窮迫症候群(ARDS)																			4
核放筋融解症																			4
間節炎																			+
状疱疹																			4
その他の帯状疱疹																			ł
理重炎																			+
																			4

[※]集計対象期間における医療機関からの副反応疑い報告のデータを元に、国立感染症研究所作成。

^{※1}報告に複数の症状があった場合は、該当する症状にそれぞれ集計。 ※同じ種類のワクチンを複数回接種した場合は、各接種日から発症日までの期間にそれぞれ集計。

妾種から発症までの期間別報告数(ワク	7チン別・5	E状別) (報:	5日::	20211	年8月3	·日~●	年●月	●日)									E.	医療機関剤	ge-
2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.	1						/.	- - ,										●月●日	_
																		O/10 []	-56
1報告に複数の症状があった場合は、該当する症状に同じ種類のワクチンを複数回接種した場合は、各接種		の排除物ニスセズ	o###																+
活状名「TTS」(血栓症・血栓塞栓症(血小板減少を				があった	もののみ集	E##													+
																			T
	合計	合計報告							接種から	発症まで	の期間別	報告数(作	牛)						Ī
新型コロナワクチン(アストラゼネカ)	報告数	症状数			1	1	1	1			1		1		1	1		1	ł
	(人)	(件)	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8-14日	15-21日	22-28日	29-60日	61-90日	≥91日	不明	発症後接種	
プナフィラキシー																			1
TS																			1
																			4
tuha																			1
ラン・バレ症候群																			4
全性散在性脳脊髓炎(ADEM) 全性血小板減少性紫斑病																			+
1小板減少性紫斑病																			+
1小板減少症																			+
IC																			+
10000000000000000000000000000000000000																			†
細血管漏出症候群																			1
供菌性髄膜炎																			t
鳥膜炎																			1
省炎・脳症																			Ī
F髓炎]
現神経脊髄炎(NMO)																			1
神経炎]
h筋炎																			4
w膜炎																			1
面神経麻痺																			4
回管迷走神経反射_失神を伴う																			1
空管迷走神経反射 - 神																			4
★押す前の状態																			+
CTP () BIOO/ACSK																			4
独性心不全																			╅
·不全																			t
うつ血性心不全																			1
·筋梗塞																			1
筋症																			1
(トレス心筋症																			T
、動脈角発離																			Ī
整脈																			
その他の不整脈																			1
1栓症																			1
脳静脈洞血栓症																			4
脱静脈血栓症																			1
その他の脳動静脈血栓症 E部静脈血栓症																			4
R																			+
ができます。 その他の血栓症																			ł
を存在																			1
多栓症																			+
での他の塞栓症																			1
3出血																			t
も膜下出血																			1
の他の脳出血																			t
梗塞																			1
の他の脳梗塞																			1
梗塞																			1
質性肺炎																			1
e性呼吸窮迫症候群(ARDS)																			1
模紋筋融解症																			1
師炎																			
状疱疹				1	1	I	l	1		1	1	I	1		1	l		1	1
一の他の帯状疱疹					_	_													-

[※]集計対象期間における医療機関からの副反応疑い報告のデータを元に、国立感染症研究所作成。

^{※1}報告に複数の症状があった場合は、該当する症状にそれぞれ集計。 ※同じ種類のワクチンを複数回接種した場合は、各接種日から発症日までの期間にそれぞれ集計。